

No.148



パオ だより



平成19年 9月号

夏休みのパオ

今年も様々な催しを
行いました。



< 8月25日
天体写真教室に参加者した
村上さん(福知山市)の作品 >



< 8月19日
時計作り教室の様子 >



綾部市天文館の情報は、携帯電話(iモード)からも見ることができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatry

〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21 番地の 8

TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877

<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/>

9月の休館日： 3・10・18・25日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

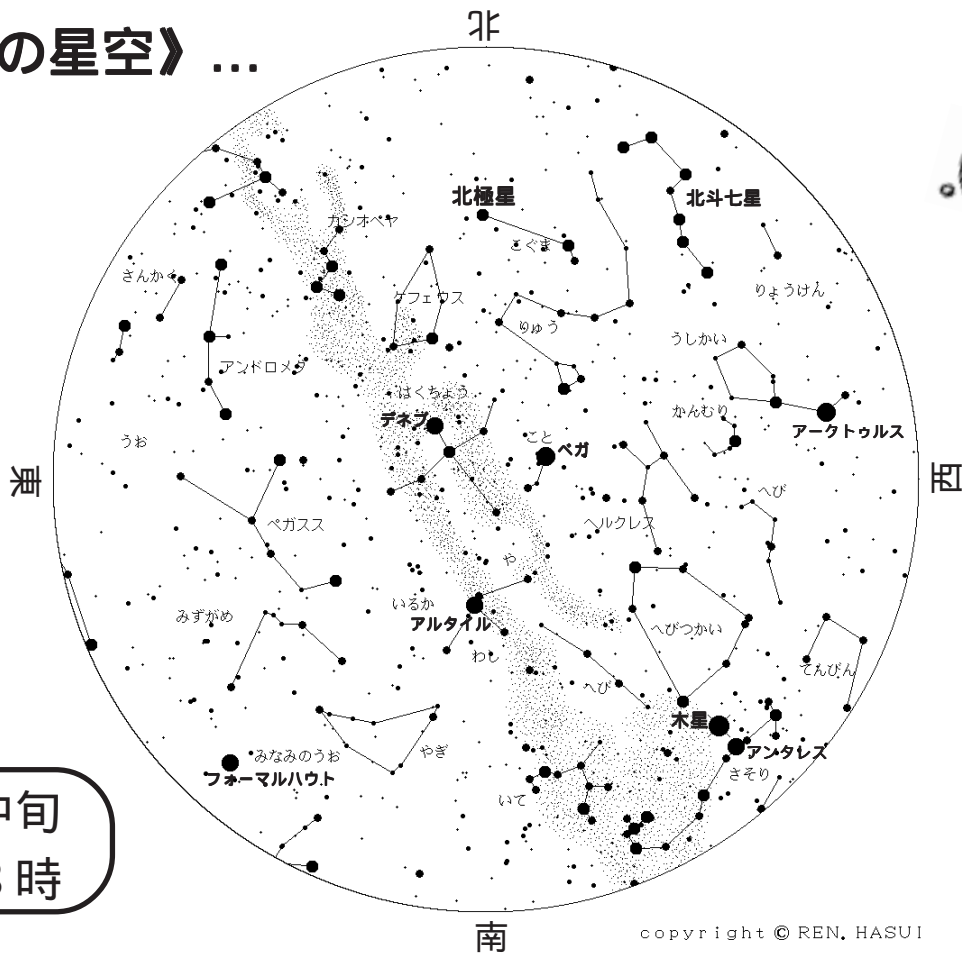
* 祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館

開館時間 / AM9:00 ~ PM4:30 (火~木)

AM9:00 ~ PM9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上 200 円・小中学生 100 円

... 《9月の星空》 ...



9月中旬
午後8時

copyright © REN. HASUI

【9月のこよみと天文現象】

4日(火)	☾ 下弦の月
10日(月)	天王星が衝(一晩中観察できる)
11日(火)	● 新月
20日(木)	☽ 上弦の月
23日(日)	秋分の日(太陽黄経180°)
24日(月)	金星が最大光度(光度 - 4.6等)
25日(火)	中秋の名月
27日(木)	○ 満月
30日(日)	水星が東方最大離角 プレアデス星団の食

【9月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
2日	5:30	18:27
9日	5:35	18:17
16日	5:40	18:07
23日	5:46	17:57
30日	5:51	17:47

【9月の見どころ】 中秋の名月



今年の中秋の名月は9月25日で、満月の2日前です。中秋は旧暦の8月15日のことなので必ずしも満月の日と一致しません。

満月の南中高度は太陽と逆で、冬に高く、夏に低くなります。春と秋はその間で、縁側などに腰掛けて眺めやすい高さを通ります。特に秋は空気が澄んでいる日が多いので、

街灯などの明かりがない時代には一層美しく見えたでしょう。また、この頃は収穫の時期と重なりますので、その年の収穫物を供える風習が残っています。仕事を終えてふと見上げた空に、思わず感謝の気持ちが込み上げてくるような美しい月…。見られるといいですね。

見つけにくい 惑星探しにチャレンジ!!

今、「惑星ぜんぶ見ようよ」というキャンペーンが行われているのを知っていますか？ 太陽系の8つの惑星を観察して報告すると、観察した惑星の数に応じた認定証を発行してもらえます。

地球はもちろん、金星、火星、木星、土星の5惑星は、肉眼でも簡単に見つけることができますが、難しいのは、水星、天王星、海王星の3惑星です。

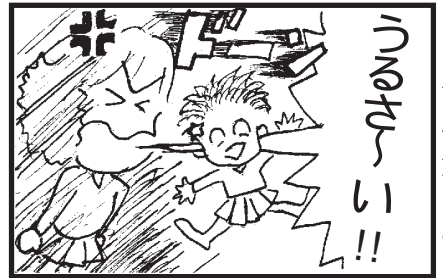
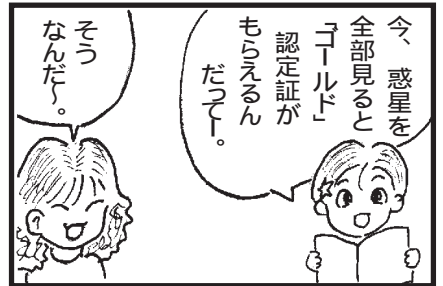
水星は肉眼でも見える明るさですが、いつも太陽の近くにあるため、太陽から離れる限られた期間にしか見ることができません。次のチャンスは9月の下旬から10月上旬にかけてです。この時期はパオの望遠鏡を使えば、昼間に見ることが出来ます。天王星、海王星は夜の観望会で今年中は見ることが出来ます。しかし、冬は晴天率が悪くなりますので、早めに見られることをおすすめします。

この機会に昼も夜もパオに来て、見つけにくい3惑星をぜひご覧ください。この3惑星を制覇すれば、「ゴールド」認定証は手に入れたも同然です。



やさしい星の見方

おおつき かずや



「惑星ぜんぶ見ようよ」キャンペーンについて詳しくは、
<http://www.eight-planets.net/>

をご覧ください。

その他の惑星の見やすい時期

金星 9月下旬以降、夜明け前の東の空で。もしくは、午前中パオの望遠鏡で。
火星 12月以降の夜。
木星 10月上旬までの日没後早い時間。
土星 2月以降の夜。

明けの明星となった金星

8月16日に内合となり、しばらく見られなかった金星が、明けの明星として見え初めました。まだ、日の出時の高度は低いので夜明け前の東の空で目立つようになるのは9月下旬頃からですが、パオの望遠鏡では主に午前中見ることが出来ます。

はてなの答え

答えは、ひかりの万華鏡をのぞいた時に見える模様です。この万華鏡には分光シートが貼ってあり、入ってきた光を

先月の写真



スペクトル(虹)に分けます。太陽光と蛍光灯では違う虹が見えますのでのぞいてみてください。

はてな?何だろう?

左の写真は、綾部市天文館にある物に関係のある写真です。さて、それは何でしょうか?

答えは天文館で

探してください。

お帰りの時に受付で

答えを言ってくれた方

に記念品をプレゼント!



☆天文館☆

いんぷおめいしょん

9月

いんぷおめいしょん

月	火	水	木	金	土	日
8/27 (休)	8/28	8/29	8/30	8/31 (工作★)	1 (★)	2 (★)
3 (休)	4	5	6	7 (★)	8 (★)	9 (★)
10 (休)	11	12	13	14 (★)	15 (月★)	16 (月★)
17	18 (休)	19	20	21 (月★)	22 (工作月★)	23 (名月観望会月★)
24	25 (休)	26	27	28 (★)	29 (★)	30 (★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館(晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日
 (工作) 工作教室がある日

// イベント情報 //

9月22日(土) 工作教室「ピンホールカメラ作り」

時間 / 13:00 ~

参加費 / 材料費 1,000円 + 入館料

対象 / 中学生以上 申込み / 必要

持ち物 / カッターナイフ

(あれば、コンパス、三角定規、透明な定規)

実際に撮影できるピンホールカメラを手作りします。
 普通のカメラとは一味違う、優しい雰囲気の写真が写せます。



9月23日(日) 中秋の名月演奏会 & 観望会

時間 / 19:00 ~

参加費 / 入館料のみ

申込み / 不要



今年も素晴らしいお琴の演奏とお月見をお楽しみください。

<観望会は晴天時に実施>



10月14日(日) ニッポン旧車バイク展

共催：北近畿トラッドバイク倶楽部

時間 / 10:00 ~ 15:00 (雨天中止)

1960年代から1990年頃に発売された旧車バイクが大集合します。

どれも現役で走っている所有者こだわりのマシンです。

館内ではシアター上映や写真の展示もあります。

(館内の展示には入館料が必要です)



10月6日(土) 大江山で星を見る会 2007秋

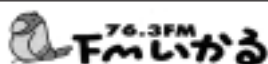
時間 / 18:00頃 ~ 深夜 <晴天時に実施>

場所 / 大江山鬼の交流博物館前から300m上を右へ入った大駐車場

主催 / 大江山で星を見る会実行委員会

後援 / 綾部市天文館

望遠鏡がなくても参加できます。
 みんなで星見を楽しみましょう。



第2・4金曜日 / 午後4時40分頃「星に願いを」放送中

綾部市天文館 <パオ> は生涯学習の場です